

# 201. IT技術者のためのチームビルディング ～5つ教えて、4つ褒め、1つ叱る～

## 1. 研修要領

・研修場所	出島交流会館
・研修受講料	61,000 円(税別)
・テキスト代	5,000 円(税別)
・研修実施時間	9:30 ～ 16:30 (1日=6時間)
・研修実施日	平成24年11月15日(木)・16日(金)
・講師	山崎 有生
・定員	16名

## 2. 対象者

・IT業界にお勤めで、チーム運営能力を必要としている方、今後必要とされる方。

## 3. カリキュラムの概要

- ・IT人材に必要なチームビルディングのスキル(すなわち、褒める、叱る、からモチベーション・マネジメント、アンガーマネジメント、リーダーシップとフォロワーシップ、報・連・相まで)を理論と実体験を元に学びます。
- ・自分自身の振り返りはもちろんのこと、他者や講師からのフィードバックにより、自分の現在位置が分かり、さらなる成長のための自分自身のテーマが分かります。

## 4. カリキュラムの詳細(12時間)

2日間

科目	時間	科目の内容
◎オリエンテーション【講義】	2.5	・IT業界におけるモチベーションの現状 ・IT業界をさる人たち 3つの避けられる原因
1. チームビルディングとは【講義/演習】		(1)チーム成立の3要件 (2)我々はなぜチームで働くのか？ (3)「UFO着陸ゲーム」による問題定義 (4)講師フィードバック (5)気づきの獲得
2. チームのチーム【講義/演習】	3.5	(1)フォロワーシップ (2)「Yes」だけでは生きていけない (3)チームの衝突は歓迎すべき？ (4)「伝言メモゲーム」による問題提起 (5)確実な報・連・相のためにあなたは
3. モチベーションの理論【講義/演習】		(1)不満を解消するためには？ (2)欲求のレベルを見極める (3)人が動機付けされる仕組み
4. 褒める【講義/演習】		(1)あなたはなぜ褒めないのか？ (2)良い褒め方 7箇条+α (3)「アゲアゲモチベーションゲーム」
5. 叱る【講義/演習】	2.5	(1)「叱る」と「怒る」はどう違う？ (2)怒られすぎる人は・・・ (3)アンガーマネジメント (4)悪い叱り方 7箇条 (5)良い叱り方 3ステップ (6)謝り方、ねぎらい方
6. 脳科学とこれまでのまとめ【講義】		(1)原理原則の紹介 (2)脳のアルゴリズム
7. 総合演習【演習】	3.5	・「領土拡大ゲーム」 ・受講者からのフィードバック (リーダーシップとフォロワーシップ、コミュニケーション、チームの発展段階における各人の役割について、観察を元にフィードバックし合います。) ・講師コメント
◎総まとめ		・自己成長のための指針 ～研修成果のお持ち帰りシートの記入と全員発表～
	12.0	

## 5. 使用教材

プロジェクタ、ホワイトボードを利用  
講師用PC  
オリジナルテキスト